## <u>教科名</u> 技 術 1 学年

月	時数	単元名 題材	学習内容・活動	留意事項
5	2	技術とわたしたちの生 活	・技術の発達とわたしたちの生活の変化について調 べる。	
		11	・ 交通の発達やわたしたちの生活を支える道具の発達について調べさせる。	
6	4	製品の設計 ・製品の機能と構造	・製品の用途や使いやすさを考える。 ・機能とじょうぶな構造を考える。	<ul><li>観察や簡単な 実験などか</li></ul>
7		・材料の特徴 ・構想図の作成	・参考製品から具体的な工夫点を見つける。 ・木材の材料の特徴をまとめる。	ラ ら, それぞれ の特徴を理
		(製図を含む)	・スケッチをもとに、正確な構想図にまとめる。	解させる。
		(ICT) SDG s : 1 2	・製作のための構想図を作成する。	・基礎・基本を明確にし、短
				時間で指導できるよう
	4	生物育成	・5種類の野菜の中から、1つを選び、自分の育てたい(食	にする。 ・授業時間以外
		※設計と作物育成は同時進行する。	べたい)野菜を栽培する。 ・夏野菜の栽培を行い、種まき・観察・収穫をする。	でも自分の作物に配慮させ
9	25	SDG s : 2 製品の製作	・観察記録をつけ、レポートを作成する。	る。 ・作業の見通し
	20	・製作の準備 ・工具の使用法	・製作の工程表を作成する。	をもたせる。
1			・糸のこ盤の使用方法を実習を通して理解する。	・安全で適切な 使用法を理解
0		・材料取り	・材料ごとの部品加工法を調べる。	させる。
1		・材料の切断	<ul><li>材料の特徴に応じた加工法があることを知らせる。</li></ul>	<ul><li>・工具の取り扱いでは、安全</li></ul>
1		・部品加工 ・部品仕上げ	・自分の計画にしたがい製作を行う。(材料取り,切断,部品加工)	な作業を徹底 させる。
		Hhhh   17-7-4)	ы, прицун <i>ту</i>	<ul><li>適切な修正を 行わせる。</li></ul>
1		・組み立て		1142 とる。
2				
1				
1		tul El a / L L N	・仮組み立ての後、組み立てを行い、その後に検査と	
		・製品の仕上げ	修正を行う。	
2		SDG s : 1 2	・材料や使用目的に合った表面処理をする	
3			<ul><li>製品の補修のしかたを知らせる,実生活においても 活用できるようにする。</li></ul>	
			・製品の評価をする。	